

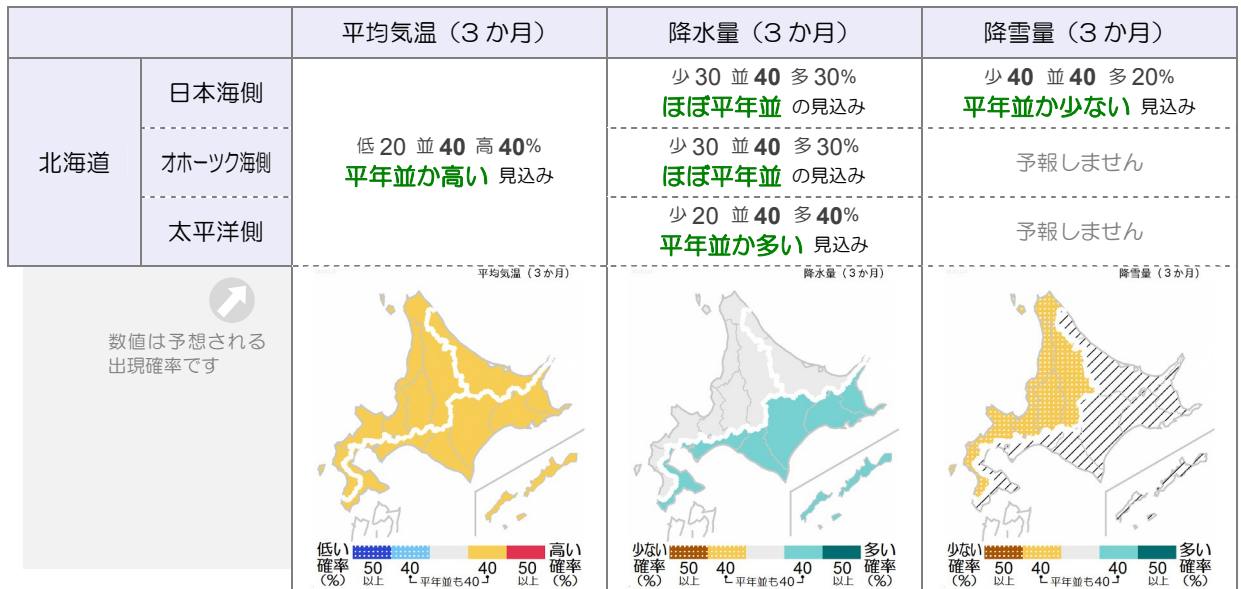
向こう3か月の天候の見通し 北海道地方 12月～2月

予報のポイント

- 北海道付近は、冬型の気圧配置が長続きしないため、寒気の影響は受けにくいですが、低気圧の影響は受けやすいでしょう。
- 向こう3か月の平均気温は平年並か高く、日本海側の降雪量は平年並か少ない見込みです。
- 向こう3か月の降水量は、太平洋側では平年並か多いでしょう。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確実性があります。常に最新の1か月予報等をご覧ください。

3か月の平均気温・降水量・降雪量

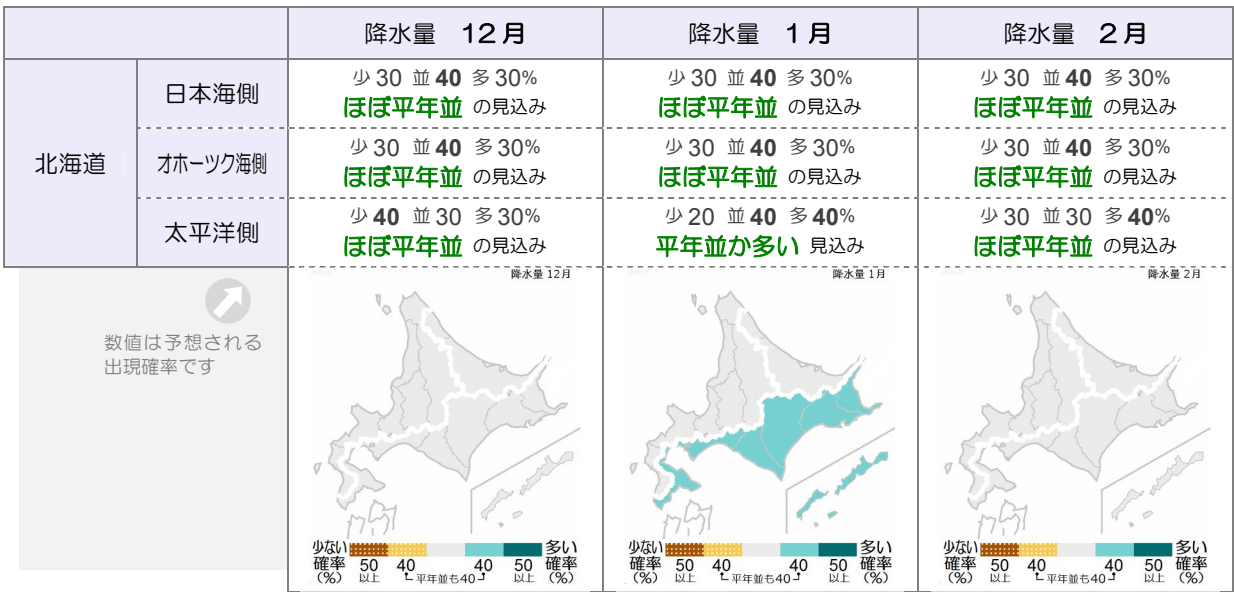
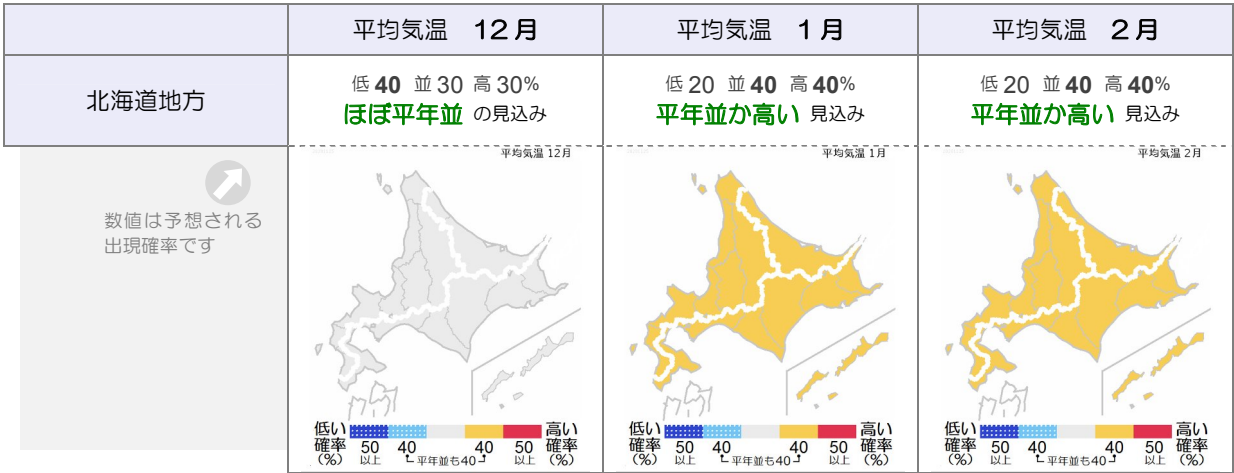


月別の天候

12月	1月	2月
<p>冬型の気圧配置の強さは平年と同程度でしょう。</p> <p>日本海側とオホーツク海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多い見込みです。</p> <p>太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。</p>	<p>冬型の気圧配置の強さは弱く、低気圧の影響を受けやすいでしょう。</p> <p>日本海側とオホーツク海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多い見込みです。</p> <p>太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。</p>	<p>冬型の気圧配置の強さは弱く、低気圧の影響をやや受けやすいでしょう。</p> <p>日本海側では、平年と同様に曇りや雪の日が多い見込みです。</p> <p>オホーツク海側と太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。</p>

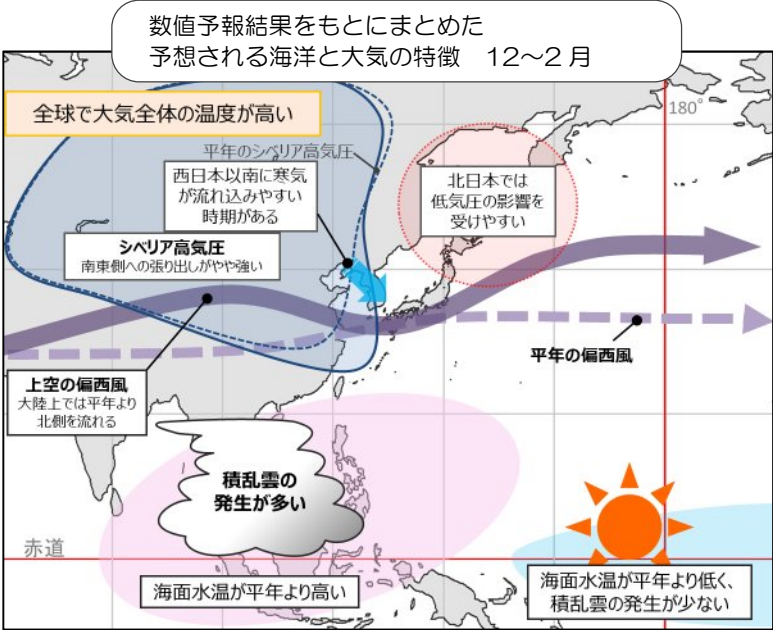
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量



予想される海洋と大気の特徴

- 地球温暖化の影響等により、地球全体で大気の色度が高いでしょう。
- 冬の間はラニーニャ現象が続き、太平洋赤道域の海面水温は、中部と東部では低い一方、西部熱帯域では高く、積乱雲の発生が多い見込みです。
- これらの影響により、上空の偏西風は、大陸上では平年より北を流れやすく、日本付近では南に蛇行するでしょう。このため、シベリア高気圧は西日本以南へ張り出しやすい見込みです。
- 一方、北海道では低気圧の影響を受けやすく、寒気の影響を受けにくいでしょう。

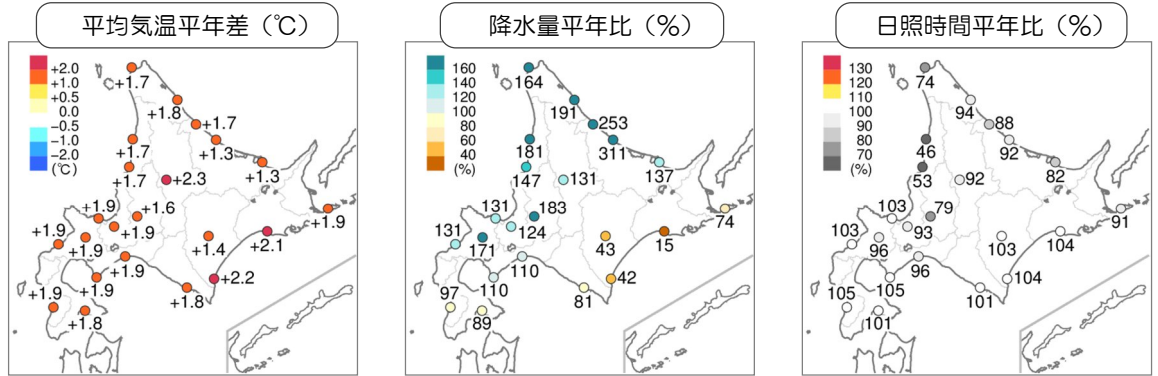


今月の天候経過（実況） 11/1~20

（上旬）低気圧や冬型の気圧配置の影響により、日本海側やオホーツク海側では雪や雨の降った日が多く、大荒れの天気となった日もありました（9日に石狩市石狩で日降水量51.0mmなど、10日に岩見沢市5条で日降雪量39cmなど）。太平洋側では晴れた日が多くなりました。

（中旬）高気圧の張り出しの中となって晴れた日もありましたが、前線の通過や冬型の気圧配置の影響により日本海側を中心に雨や雪の降った日が多く、大雨となった日もありました（19日に積丹町美国で日降水量104.0mmなど）。

※降雪量の「//」はこの時期の平年値がないことを示します。



（実況）11/1~20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
北海道地方	+1.8℃	133%	91%	80%
北海道日本海側	+1.9℃	146%	84%	81%
北海道オホーツク海側	+1.5℃	223%	89%	97%
北海道太平洋側	+1.9℃	71%	101%	0%

● 年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 12月	平均気温 1月	平均気温 2月	
北海道地方	年並差：-0.4~+0.4℃	年並差：-0.4~+0.6℃	年並差：-0.7~+0.7℃	年並差：-0.7~+0.6℃	
北海道日本海側	年並差：-0.3~+0.4℃	年並差：-0.4~+0.7℃	年並差：-0.7~+0.8℃	年並差：-0.4~+0.6℃	
北海道オホーツク海側	年並差：-0.3~+0.6℃	年並差：-0.3~+0.6℃	年並差：-0.6~+0.8℃	年並差：-0.9~+1.0℃	
北海道太平洋側	年並差：-0.4~+0.4℃	年並差：-0.4~+0.5℃	年並差：-0.7~+0.5℃	年並差：-0.6~+0.7℃	
札幌	-2.8~-2.1℃	-1.4~-0.3℃	-4.3~-2.7℃	-3.5~-2.3℃	
網走	-5.0~-3.9℃	-2.7~-1.8℃	-6.1~-4.7℃	-7.1~-4.8℃	
釧路	-4.5~-3.6℃	-2.4~-1.5℃	-6.1~-4.3℃	-5.7~-3.7℃	

	降水量 3か月	降水量 12月	降水量 1月	降水量 2月	降雪量 3か月
北海道地方	年並比：92~103%	年並比：87~110%	年並比：91~110%	年並比：84~104%	年並比：97~105%
北海道日本海側	年並比：92~105%	年並比：94~107%	年並比：90~108%	年並比：90~106%	年並比：97~102%
北海道オホーツク海側	年並比：85~110%	年並比：81~117%	年並比：79~109%	年並比：74~101%	年並比：95~104%
北海道太平洋側	年並比：81~113%	年並比：79~107%	年並比：71~118%	年並比：69~103%	年並比：94~109%
札幌	286.1~337.2mm	96.6~119.0mm	103.6~131.7mm	72.1~105.7mm	420~498cm
網走	123.3~173.0mm	48.1~66.2mm	38.8~63.0mm	22.3~36.7mm	245~291cm
釧路	88.3~134.0mm	31.8~54.7mm	25.6~52.2mm	9.1~29.0mm	82~120cm

「年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981-2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	12月		1月		2月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	11.2日	15.4日	11.6日	18.1日	12.1日	16.0日
網走	16.3日	12.0日	15.4日	12.9日	17.1日	8.6日
釧路	22.9日	5.8日	23.4日	5.0日	21.5日	4.0日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み

参考データ